

## 呼吸器外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

### 記

研究課題名	肺切除術における自己フィブリン糊（クリオシールシステム®）を用いたエアリーク対策の有用性と安全性に関する検討
研究機関の長 （試料・情報の管理 責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	（所属）外科学講座（呼吸器外科） （職名）教授 （氏名）福井高幸
研究の対象となる方	2024年7月から2025年8月までに当院で肺切除術を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2026年12月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 肺切除術で使用した自己フィブリン糊と市販製剤の臨床成績を比較し、その安全性と有効性を検討します。 〔利用方法〕 診療録（カルテ）情報を利用し、術後のドレーン留置期間や合併症の有無などを解析します。学会発表や論文作成に当研究内容を利用する場合があります。 〔外部への試料・情報の提供〕非該当 〔外部への提供開始日〕非該当
研究に用いる試料・ 情報の取得方法及び 項目	試料：非該当 情報：診療録（カルテ）から、年齢、性別、喫煙歴、手術時間、出血量、使用糊量、ドレーン留置期間、術後在院日数、合併症の有無、血液検査結果（フィブリノゲン値等）を収集
提供する試料・情報 を用いる学外の研究 責任者	非該当
試料・情報を利用す る学外の者	非該当
試料・情報の利用又 は提供を希望しない 場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026年10月31日までにメール送信により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報	非該当

の提供	
問い合わせ先	愛知医科大学病院 呼吸器外科 担当者：(職名) 助教 (氏名) 古田ちひろ 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311(内線 77794) e-mail: furuta.chihiro.887@mail.aichi-med-u.ac.jp